

様 式 2 (通常派遣)	令和7年度 地産地消コーディネーター派遣事業 派遣申請書 (施設給食における地場産物の利用拡大)
-------------------------------	--

※様式の枠にとらわれず、具体的にご記入ください。

記入日：令和 年 月 日

I ご記入者について

組織・団体名	
氏 名	

II 地場産物利用の推進体制・納入ルートについて

(1) 地場産物利用の推進体制、納入ルート（納入組織、発注の流れ、納品（物流）、決済の流れ等）について、ご記入ください。既存資料や別図がある場合には、その資料を添付してください。

(2) 現在の地場産物の使用状況について、下記にご記入ください。

① 地場産物としている範囲 ※該当するものに○印をつけてください。
同一市町村内産 ・ 同一地区内産 ・ 同一都道府県内産 ・ その他
② 現在使用している地場産物の主な品目 ※最大10品目程度ご記入ください。
③ 使用食材全体での地場産物の割合（調査が無い場合には、記入は不要です。） ※集計のベース、算出方法、調査期間などもご記入ください。
(例) 令和6年度 年間使用量（重量ベース） 県内産 40% うち町内産 10% 令和6年度 学校給食における地場産物・国産食材の使用状況調査 地場産物 56%、国産食材 80% など

Ⅲ 目標について

派遣事業を実施するにあたり、下記「数値目標」と「成果目標」を設定し、その内容を具体的にご記入ください。なお、目標の数値や内容については、派遣事業期間中での見直しも可能です。

1 数値目標

「前年度対比による利用率の向上」を目標に、具体的な数値目標を設定してください。算出方法の設定は自由です。事業実施主体の状況を考慮して設定してください。

(設定例) ◎◎給食センターでの市内産野菜（お米除く）の使用率（金額ベース）

令和8年1月の1か月間、前年度比5%の向上を目標（前年 20,000 円→今年 21,000 円）

(1) 目標値 ※今年度と来年度までの目標値をご記入ください。

年 度	令和7年度	令和8年度
目標値		

※参考に、過去の実績をご記入ください。（調査が無い場合は、未記入で結構です。）

年 度	令和5年度	令和6年度
実 績		

(2) 算出の根拠 ※下記ア～エについて、該当するものを○印で囲ってください。

ア 集計のベース	①品目	②重量	③金額	④使用回数	⑤その他（_____）
イ 地場産物として集計する範囲	①市町村内産	②地区内産	③都道府県内産	④その他（_____）	
ウ 調査の範囲	①市町村全体	②学校・施設全体	③特定の地域・施設	④その他	
	※③、④を選んだ場合は、具体的な内容を下記に記入ください。 （_____）				
エ 調査の時期	①この事業で設定	②年度で集計（4～3月）	③既存調査に合わせる	④その他	
	※①で設定する場合は、5日以上で期間を設定してご記入ください。 調査期間：____月____日～____月____日まで（____日間）				
	※④を選んだ場合は、具体的な内容を下記にご記入ください。 （_____）				

2 成果目標

本事業を通しての成果や効果について、下記（1）～（4）にある小項目のうち、2つ以上を選択して、☒印をつけてください。他に目標としたい成果等がある場合は、（5）その他にご記入ください。

(1) 地場産物の使用拡大	
☐	① 品目数の増加（使用見込の把握も含む）
☐	② 納入規格の拡大
☐	③ 供給量の拡大（使用見込の把握も含む）
☐	④ 供給回数の拡大（使用見込の把握も含む）
☐	⑤ 供給組織・生産者の増加（見込の把握も含む）

(2) 新たな調整組織の発足や人材育成	
☐	① 新たな連絡調整会議や調整組織等の立ち上げ
☐	② 既存の連絡調整会議の増員・増加（参加者数、会議回数など）
☐	③ 調整役（地産地消コーディネーター）の設置
☐	④ 喫食者や栄養士等、生産者等、関係者との交流

(3) 新たな商品・サービスの構築	
☐	① 一次加工技術や加工品の開発
☐	② 保管場所・保存方法の改善（使用日数、使用期間の拡大など）
☐	③ 新たな物流体制の構築（食材納入ルート、納入者の増加など）

(4) 受益者・食材供給者などへの理解促進	
☐	① 受益者や食材供給者の地場産物利用拡大への理解促進
☐	② 受益者等の地場産物や地域産業、地域食文化などへの理解促進
☐	③ 受益者や食材供給者等の健康増進、環境保全、地産地消推進などへの理解促進

(5) その他 ※申請者が目標にしたい成果や効果等を、具体的にご記入ください。	

IV 地場産物利用による効果の検証について

派遣事業の実施前後の変化や効果の検証方法を具体的にご記入ください。

（設定例）

- ・ 満足度調査…地場産物を使用した食事への評価、地場産物利用拡大に対する評価など
- ・ 経済的効果…地場産物の使用金額の推移、供給する生産者の推移、畑の面積の推移など
- ・ 教育的効果…受益者等の地場産物に対する意識の変化、栄養バランスに対する意識変化など

V 地場産物利用に関する計画・目標などについて

自治体の食育・地産地消推進計画等もしくは、それに類する計画または施設ごとに設定されている目標がありますか？	ある ・ ない
---	---------

◆「ある」とお答えの場合、関連資料を添付、または、関連情報の URL のご記入、もしくは、下記①～④の記入をお願いいたします。

(1) 関連資料の添付	あり ・ なし
(2) 関連情報の URL 等	

①計画・目標等の名称	
②算出の方法 ※該当するものを○印で囲ってください。	・集計のベース ①品目 ②重量 ③金額 ④使用回数 ⑤その他（ ） ・調査の期間 ①年度で集計（４月～３月） ②特定の時期・季節 ③その他（ ） ・地場産物の範囲 ①市町村内産 ②地区内産 ③都道府県内産 ④その他（ ） ・調査の範囲 ①市町村全体 ②学校・施設全体 ③特定の地域・施設 ④その他（ ）
③目標値	_____までに、_____
④直近の実績値	・令和５年度： _____ ・令和６年度： _____

※本事業は、令和7年度農山漁村振興交付金「地域の食の絆強化推進運動事業」（農林水産省）で実施しています。